

は
が

今年度から、「災害時に福祉連絡会が効果的に対応できるよう消防団からも連絡会に出てもらうようにしたんや」と小椋壽一自治会長。そして消防団原部の菟場部長がメンバーに加入。

また、同自治会では、ささゆ

困ったときは、おたがいさまの気持ちで」を合言葉に活動されています。

6月27日(月)、原自治会で、福祉連絡会が開かれました。この日は小地域福祉活動の担い手である福祉委員や福祉連絡会の役割、年間行事計画の確認が行われました。

この会の活動など地域づくり活動がさかんで、ふれあい喫茶のほかに地域の中の居場所づくりに取り組んでいます。

同連絡会では、老人クラブや子ども会と調整を取り、みんなが参加できるように計画されています。

(波賀支部 上田めぐみ)



各支部の今年度の取り組みを協議

地域を見守る合言葉

困ったときは

おたがいさま

～原福祉連絡会～



「何をしたらえんか、ちょっとわかったわ」と福祉委員さん

ち
くさ歌声で被災地を応援
千種高等学校文化祭

このプロジェクトはNHKとミュージシャンの松任谷由実さんの共同企画で、ユーミンの代表曲「春よ、来い」にコーラスでの参加を視聴者に呼びかけたものです。

同校文化祭実行委員会が、小中高連携企画「春よ、来い」プロジェクト ちくさバージョンとして町内の小中学校に参加を呼びかけ、6月18日(土)千種高校体育館でコーラスの収録を行いました。

東日本大震災から3か月が過ぎた今、高校生の自分たちにできることが何かないだろうか…。

来春には、全国から集まった歌声を組み合わせて、新バージョンの「春よ、来い」が制作され、世界中へ発信されます。そして、その収益は全額義援金として被災地に届けられます。

(千種支部 小原志のぶ)



6月30日(木)、実行委員会から文化祭の収益金が社協千種支部に義援金として届けられました



小中高生合わせて約250人が「春よ、来い。早く来い」とコーラスをしました